

助成金15人学術賞3人選出 矢崎科学技術振興記念財団

矢崎科学技術振興記念財団（東京・港区、佐藤慎一理事長）は、令和5年度の「研究助成金」受領者15人、「矢崎学術賞」



東京プリンスホテルでの贈呈式

受賞者3人を決定。2月29日に東京プリンスホテルにおいて贈呈式を開催した。

同財団は、昭和58年以来、科学技術の発展を目的として「研究助成」事業を行っている。今年度も、独創的かつその成果が科学技術の発展に大きく貢献すると考えられる研究を対

象として選考。

研究助成は、「材料・デバイス」、「環境・バイオサイエンス」、「エネルギー・情報通信」の分野を対象領域とし、「一般研究助成」、「奨励研究助成」、「特定研究助成」の3つの助成制度となっている。また、国際的な学会での研究発表や共同研究をする際の渡航費を支援する「国際交流援助」、

過去に同財団から研究助成を受けた研究者の中から優れた業績をあげた研究者を表彰する「矢崎学術賞」がある。受領者・受賞者は以下の通り。

【一般研究助成（200万円）】遠藤求奈良先端科学技術大学院大学・先端

科学技術研究科教授「植物の光周性原理の解明とデンブン質バイオマス生産への応用」など5件

【奨励研究助成（100万円）】孫鶴鳴横浜国立大

学大学院工学研究科・准教授「アルゴリズムとアーキテクチャの協調最適化による学習型画像圧縮システム」など10件

【特定研究助成（100万円）】該当なし

【国際交流援助】前田智弘青山学院大学理工学部電気電子工学科・助教「空間クロスモジュレーションに基づく空間モード変換技術に関する研究」など10件

【矢崎学術賞（功績賞）】長汐晃輔東京大学工学系研究科教授（奨励賞）

鈴木大地産業技術総合研 員星本陽一 大阪大学大学院工学研究科准教授
研究所シンクシステム
研究センター・主任研究